

おおさかエネルギー地産地消推進プラン

再生可能エネルギーの普及拡大等により、供給力の増加や需要の削減を行い、2020年度までに150万kW以上を新たに創出

大阪府環境審議会答申

大阪府市エネルギー戦略の提言

おおさかエネルギー地産地消推進プラン

大阪府・大阪市で取組むエネルギー関連の施策事業集

《目標》

(1) 再生可能エネルギーの普及拡大

(2) エネルギー消費の抑制

(3) 電力需要の平準化と電力供給の安定化

《施策・事業の展開と効果(イメージ)》

供給力の増加

・太陽光発電: 90万kW
・分散型電源(コージェネ等): 30万kW
・廃棄物発電等: 5万kW 等

需要の削減

・ガス冷暖房等: 20万kW
・BEMS等: 5万kW 等

125万kW
以上

25万kW
以上

150万kW
以上を創出

《目標を達成するために、様々なエネルギー関連施策を展開》

- 再生可能エネルギー等導入推進基金事業 (26) 2億 100万円
 - 国から採択を受けた「グリーンニューディール基金」を活用し、災害時に地域の防災拠点となる施設へ再生可能エネルギー等の導入を推進
- おおさかスマートエネルギーセンターの運営 (26) 400万円
 - 創エネ、蓄エネ、省エネ対策の相談・アドバイス、BEMS普及啓発事業
 - 公共や民間施設の屋根等と発電事業者のマッチング、府市施設を活用した省エネ設備等実証事業